

平成29年度 農福連携体験モデル事業 手引書作成一覧

	作目	作業種類	実施時期	実施場所	作業実施者
1	すもも	受粉作業	4月上旬	南アルプス市	精神障害者6人
2	すもも	摘果作業	5月上旬	南アルプス市	精神障害者6人
3	すもも	木の伐採と片付け	2月中旬	南アルプス市	知的障害者5人
4	桃	摘花	4月中旬	南アルプス市	知的障害者3人
5	桃	カイガラムシの駆除	4月下旬	南アルプス市	知的障害者4人
6	桃	施肥	10月中旬	甲州市	精神障害者7人
7	桃	剪定枝の片付け	12月下旬	南アルプス市	知的障害者3人
8	桃	摘蕾	3月下旬	南アルプス市	精神障害者5人
9	ジャガイモ	マルチ張り	4月下旬	富士河口湖町	知的障害者2人
10	ジャガイモ	植え付け	4月下旬	富士河口湖町	知的障害者4人
11	ジャガイモ	収穫	8月下旬	富士河口湖町	知的障害者3人
12	ぶどう	房落とし作業	5月上旬	中央市	知的障害者2人
13	ぶどう	笠掛	6月中旬	中央市	知的障害者1人
14	ぶどう	草刈り	7月中旬	甲府市	精神障害者2人
15	ぶどう	除草	7月中旬	南アルプス市	知的障害者2人
16	米	苗床作り作業	5月中旬	南アルプス市	精神障害者6人
17	米	稲藁切断と散布	3月上旬	都留市	知的障害者3人
18	さつまいも	マルチ張り	5月中旬	富士河口湖町	知的障害者3人
19	さつまいも	植え付け	5月中旬	富士河口湖町	知的障害者4人
20	サクランボ	シート敷き	5月下旬	南アルプス市	知的障害者3人
21	サクランボ	摘み取り	6月上旬	南アルプス市	精神障害者4人
22	サクランボ	シート撤去	6月下旬	南アルプス市	知的障害者4人
23	アスパラガス	マルチの間の草取り	5月中旬～下旬	北杜市	知的障害者8人
24	にんにく	根切り	6月上旬～中旬	北杜市	知的障害者9人
25	にんにく	皮むき・粒仕分け	8月下旬	都留市	精神障害者5人
26	にんにく	選別	9月下旬～10月下旬	北杜市	精神障害者14人
27	トウモロコシ	植え付け	6月中旬	富士河口湖町	知的障害者3人
28	玉ねぎ	選別	6月下旬～7月上旬	北杜市	精神障害者10人
29	玉ねぎ	植えつけ	11月下旬	富士河口湖町	知的障害者3人
30	玉ねぎ	糶まき	12月下旬	富士河口湖町	知的障害者3人
31	玉ねぎ	苗植え	3月中旬	富士河口湖町	知的障害者4人
32	きゅうり	選別	7月中旬～8月上旬	北杜市	精神障害者6人
33	大豆	刈り取り	11月中旬	都留市	知的障害者4人
34	いちご	ランナー処理	11月下旬	中央市	知的障害者1人
35	大根	掘り出し・袋詰め	11月下旬～12月中旬	北杜市	精神障害者9人
36	梅	木の剪定	2月中旬	南アルプス市	知的障害者5人
37	梅	剪定枝の片付け	2月中旬	南アルプス市	知的障害者5人
38	柿	伐採片付け	3月中旬	南アルプス市	知的障害者4人

作業名		すももの受粉作業		No. 1		
手 順				支援者の業務・ 注意すべき点		
①		スモモの開花した花に、羽毛のハタキで花粉をつけてゆく		作業のエリアを明確に指示しないとどこまで終わったのか判らなくなる		
②		開花した花びらの下側の花を中心的に作業する。				
③		花粉の入った袋の中にハタキをいれ、パタパタとハタキに花粉が着くように動かす		花粉は細かいので目には見えにくいですが、パタパタとやるように指示		
④		自分の担当エリアの花にそっとはたいてゆく。		夢中になっていると花粉をつけないまま続けているので声がける。		
⑤		上に伸びた花も同様にそっとはたいてゆく。				
作業時期		4月	難易度	★☆☆☆☆ 1	想定工賃	3000円/日
使用器具等		持参器具 長靴、長袖シャツ、帽子、軍手				
適用		作業が単純なので話ながらでもできる 対象面積；10a				
実施事業所名		ジョブスペースかけはし		作成日 平成29年4月6日		
作成者		久保川				

作業名	すももの摘果作業		No. 2
手 順			支援者の業務・ 注意すべき点
①		すももの実を間引いてゆく作業。間引かないと実が大きくなるとのこと。	
②		枝の上側についている実や、近接している実は取り除き間引いてゆく。	
③		枝が多いのでひとりひとりの担当エリアを明確にしておく	棚栽培されているので頭を棚にぶつけないように注意。
④		畑の中を取残しがないか再度確認して回る。	見落としがあるので職員が再確認をする
作業時期	5月	難易度	☆☆☆☆☆ 1 想定工賃 3000円/日
使用器具等	持参器具 長靴、長袖シャツ、帽子、軍手 タオル必須。		
適用	作業は概して簡単に組みめる		対象面積 ; 10a
実施事業所名	ジョブスペースかけはし		作成日 平成29年5月8日
作成者	久保川		

作業名		スモモの木の伐採と片付け		No. 3		
手 順				支援者の業務・注意すべき点		
①		枯れてしまったスモモの木をチェーンソーで切る（スタッフ）。切った木を運ぶ（メンバー）。		チェーンソーを使用する際は、近寄らないように気をつける。伐採した木を所定の場所に運ぶ。		
②		剪定した枝や伐採した木をトラックにのせる。		トラックにのせる際に枝が人にぶつからないように気をつける。		
③		トラックで運搬し、畑の隅の捨てる場所に下ろす。		場所の確認。枝が人にぶつからないように気をつける。		
作業時期		2月	難易度	☆☆	想定工賃	10,000円/日
作業面積		500m <sup>2</sup>	障害区分		同行支援員数	2人
使用器具等		ノコギリ チェーンソー トラック 軍手				
適用						
実施事業所名			みらいコンパニー		作成日	平成30年 2月19日
作成者		八巻				

作業名		桃の花の摘花		No. 4	
手 順				支援者の業務・ 注意すべき点	
①		花を摘み取る。摘み取った花は地面に落す。		葉っぱを取らないこと。枝を折らないこと。	
②		高い場所の花は脚立を使用する。		脚立から落ちないように注意をする。	
③		摘花後の木			
作業時期		4月中旬	難易度		☆
作業面積		500m <sup>2</sup>	障害区分		区分5 (1名)
使用器具等		脚立			
適用					
実施事業所名			みらいコンパニー		
作成者			八巻		
			作成日 平成29年4月17日		

作業名	カイガラムシの駆除 (桃の木)		No. 5
	手 順		支援者の業務・ 注意すべき点
①		ブラシを使い、桃の木が白くなっている部分（カイガラムシが付着している部分）をこする。	力を入れ過ぎて枝を折らないように注意をする。
②		高い場所は、脚立を使う。	脚立から落ちないように注意をする。
③		作業が終了した木	
作業時期	4月下旬	難易度☆☆	想定工賃 8,000円/日
作業面積	500m <sup>2</sup>	障害区分 区分5 (1名)	同行支援員数 1人
使用器具等	ブラシ 脚立		
適用			
実施事業所名	みらいコンパニー	作成日平成 29年 4月 25日	
作成者	八巻		

作業名		桃の木 鶏糞まき作業		No. 6		
手 順			支援者の業務・ 注意すべき点			
①		作業説明を聞く。 桃の木の周りに鶏糞が置いてあり、鶏糞を桃の木から1mほど離れた場所に撒いていく。				
②		一つの木に1～4袋の鶏糞が置いてあるため、置いてある数だけ鶏糞を撒いていく。	休憩時間や水分補給の時間を取りながら作業をする。			
③		鶏糞を撒き終わった後の、袋については10枚程重ね、丸めて一つの袋に入れていく。				
作業時期		10月上旬	難易度	★★☆☆☆ 2	想定工賃	10,000円/日
使用器具等		手袋、長靴 鶏糞、お茶（ペットボトル）は先方で用意してもらった。				
適用		対象面積； 3反				
実施事業所名		就労支援センター いちごいちえ		作成日		平成29年10月30日
作成者		山岸				

作業名		桃畑で剪定した枝を拾い、所定の場所に置く作業		No. 7	
手 順				支援者の業務・注意すべき点	
①		桃の木の下に剪定をした枝が落ちているので拾う。	木の枝に頭をぶつけないように気をつける。背が高いメンバーさんは、木が高い場所で行う。		
②		拾った枝を運ぶ。	運んでいる途中で枝を落とさないように気をつける。また、木にぶつからないようにする。		
③		運んだら所定の場所に置く。	枝を置く際に道路に出ないように気をつける。		
		作業終了			
作業時期 12月		難易度 ☆		想定工賃 8,000円/日	
作業面積 200m <sup>2</sup>		障害区分 なし		同行支援員数 1人	
使用器具等	軍手 (特に使用機具なし)				
適用					
実施事業所名 みらいコンパニー			作成日 平成29年 12月27日		
作成者 八巻					

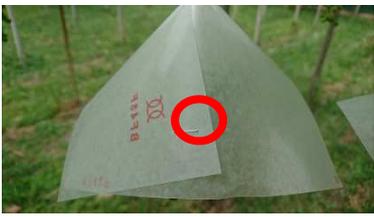
作業名		桃の摘蕾		No. 8		
手 順				支援者の業務・ 注意すべき点		
①		桃の枝先についている蕾を間引いてゆく、枝の長さにより15cm程度の感覚で蕾を残す。根元の蕾は撤去する		何を残すべきかを判断する必要があり、理解力の劣る利用者には困難と感じる		
②		枝の長さにより15cm程度の感覚で蕾を残す。根元の蕾は撤去する		15cmの間隔は拳1個を枝に当てながら判断するよう指示。		
③		枝についた蕾のうち上についた蕾は全て取り除き、下向きの蕾のみ残す。				
④		一部高所作業もあり、脚立を使用して作業を行う		高所作業での落下については、自信のある利用者のみ従事。		
作業時期		3月～4月	難易度	高い	想定工賃	3000 円/本
使用器具等		脚立				
適用		どの蕾を残すかの判断が必要となり参加利用者を選ぶ必要がある。 対象面積；10a				
実施事業所名			ジョブスペースかけはし		作成日	平成30年3月31日
作成者			久保川			

作業名		ジャガイモのマルチ張り		No. 9	
手 順				支援者の業務・ 注意すべき点	
①		畝を作るため、鍬で土を集める。		幅は90cm程度で植える面はなるべく平らになる様にする。	
②		穴あきのマルチを使用し、畝の端に合わせ、一人がマルチ端に土をかけ固定し、もう一人がマルチを伸ばしていく。		マルチを伸ばす際には後ろ向きに進むため、転倒に注意。	
③		マルチを反対側の端まで伸ばしたらマルチを切り、土をかけ固定する。		マルチを伸ばす際にはしわになら様に伸ばす。	
④		マルチの横側にも土をかけ固定する。			
⑤					
作業時期		4月下旬	難易度★★☆☆☆		想定工賃 1500円/日
作業面積		50㎡	障害区分 区分2		同行支援員数 2人
使用器具等		長靴 帽子 タオル 穴あきマルチ 鍬			
適用		鍬を使う際には周りに人がいないか確認			
実施事業所名			福祉の実たけのこ		作成日 平成29年5月2日
作成者			羽田		

作業名		ジャガイモの植え付け		No.10		
手 順				支援者の業務・ 注意すべき点		
①		種芋を半分に切り、切断面に灰をつける。		刃物を使うため、注意喚起。		
②		半分に切った種芋をマルチに並べる。				
③		マルチの穴にジャガイモの切断面を下向きにして埋める、土をかける。		埋める位置が浅くなったり、深くなりすぎない様、注意。		
④		上記の作業を繰り返す。		埋め忘れが無いようにチェックする。		
作業時期		4月下旬	難易度	★★★★☆☆	想定工賃	1500円/日
作業面積		50㎡	障害区分	区分2	同行支援員数	2人
使用器具等	長靴 帽子 タオル 包丁 灰					
適用	ジャガイモを切る際の刃物の使用注意					
実施事業所名		福祉の実たけのこ		作成日		平成29年5月2日
作成者		羽田				

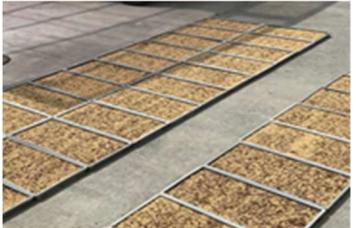
作業名	ジャガイモの収穫			No. 1 1	
手 順				支援者の業務・ 注意すべき点	
①			<p>収穫した芋が腐らない様に晴天が2・3日続いた後に収穫を行う。マルチを剥ぎ収穫するための前準備を行う。</p>	<p>マルチを剥ぐ際に、使えるマルチは次のシーズンも使う為丁寧に剥ぐ。作業着を過度に汚さない様に配慮。</p>	
②			<p>株元の周りにスコップを入れ、芋を掘り出し、その後数カ所にまとめて芋を置く。</p>	<p>芋を傷つけない様に、スコップを入れる位置を具体的に指示。スコップ等の使用における怪我等に注意。</p>	
③			<p>芋の大きさを揃えてダンボールに入れる。</p>	<p>芋の大きさがばらけない様に声掛け。また腐っているジャガイモ等がないかを確認。</p>	
作業時期	8月下旬	難易度	★★☆☆☆	想定工賃	1500円/日
作業面積	50㎡	障害区分	区分2	同行支援員数	3人
使用器具等	長靴 帽子 タオル 軍手 スコップ 鍬 ゴミ袋 (マルチ保管用) ダンボール				
適用	鍬を使う際には周りに人がいないか確認				
実施事業所名	福祉の実たけのこ			作成日	平成29年8月30日
作成者	羽田				

作業名	ベリーAぶどうの房落とし		NO, 12
手 順			支援者の業務・ 注目すべき点
①		幹から繋がる茶色いガサガサした枝の先に茶色いスベスベした枝を見つけ、その先に緑の枝が分かれ、葡萄の房が出来始めているのを確認する。	どの枝が終わっているか不明にならないように、枝を確実に確認する。
②		緑の枝になっている幹に近い物の房を落としていく。2つ出来ているが、小さい方を切り落とす。	両方の房を見て、必ず大きさを比較する。
③		幹から近い2番目の物も同じように枝分かれしている小さい方の房を切り落とす。	幹に近い方から2番目を数えてもらう。
④		3番目以降の物は全て切り落とす。	3番目以降は全て落とすが、間違いないように確認して取り組んでもらう。
⑤		ぶどうの房を落とす際に、間違っても切らないように必ず見やすい位置に身体を移動させる。	緑の枝を見渡せる位置での作業を行う事で、安全に確実に行ってもらう。
作業時期	5月中旬	難易度	★★★★★ 5 想定工賃 2,000円
使用器具等	はさみ・長靴・長袖・長ズボン・タオル・帽子		
適用	足元がぬかるむ場所もあるので注意が必要 対象面積：10a		
事業所名	山梨クリナース	作成日	平成29年5月19日
作成者	秋山		

作業名	ぶどうの笠かけ（あっぱれ・シャインマスカット）		NO, 13
手 順			支援者の業務・注目すべき点
①		笠を確認する。切れ目と切れ目の中心がどの部分にあるのか確認。（今回は使い捨ての笠を使用）	白以外にも違う色があったり、使いまわすものがある。
②		房の上の部分から、5センチほどの部分を確認する。ぶどうの房には触らずに作業を遂行することを確認する。	必ず5センチほどの位置に笠を掛けることを確認する。
③		①の写真の★印が重なるように紙を傘型に丸めて行く。紙の中心点がぴったりと巻かないと紙が落ちてしまうので注意する。	重なる点の理解が難しい場合で使い捨ての紙の時は目印を付けると理解しやすい。
①		重なりあった部分をホチキスで止める。ホチキスは1回で良い。	この時も中心に巻き付いているところが、ぴったりとなるようにホチキス止めをする。
②		最後にぶどうから5センチほどの位置と紙がずれ落ちてこないか確認をする。	しっかりと止まっているか、下から見て笠状になっているかを確認する。
作業時期	6月中旬	難易度	★★★★★ 5 想定工賃 2,000円
使用器具等	はさみ・長靴・長袖・長ズボン・タオル・帽子		
適用	時期が暑い事の留意と手先の器用さが必要となる。 対象面積：5 a		
事業所名	山梨クリナース	作成日	平成29年6月28日
作成者	秋山		

作業名	ぶどう畑の草刈り		NO, 14
手 順			支援者の業務・注目すべき点
①		全体的に30～40センチ以上の草が伸びてきたときに草刈り作業を行う。	日差しが厳しいので、日焼け対策を行う。また、実っている葡萄に気を付ける。
②		草刈り機が通れるスペースは草刈り機で行うのでその部分を行う。	草刈り機が縦横無尽に走るなので、草刈り機の進行方向を気にしながら作業を行う。
③		草刈り機で刈れない斜めの支柱の下と支柱の周りを立ちカンナで草を刈る。	一か所を一人で取り組む。複数人で行うと効率が悪く危険である。
④		土が見える程度まで草を刈る。斜めの支柱の下と支柱の周りの半径30cmほどの範囲の草を刈る。	支柱に頭部をぶつけないように気をつけると共に道具もぶつけないように行う。
⑤		草刈り機が入れない畑の周りも草を刈る。	立ちカンナで取れない部分は手で草を取る。
作業時期	7月中旬	難易度	★☆☆☆☆ 1 想定工賃 850円
使用器具等	立ちカンナ・長靴・長袖・長ズボン・タオル・帽子		
適用	時期が暑いので体調に考慮しながら取り組んでいただく。 対象面積：10a		
事業所名	山梨クリナース	作成日	平成29年7月11日
作成者	秋山		

作業名		ブドウの木の下の除草作業		No. 1 5	
手 順				支援者の業務・注意すべき点	
①		ブドウの木の下に雑草が生えているので、その雑草を取る作業		除草作業の範囲を確認する	
②		ブドウの木を傷めないように木の周辺の雑草を少しずつ抜く		除草作業の範囲を伝え、ブドウの木を傷めないように注意を促す	
③		除草作業終了		作業終了の確認（猛暑の中での作業だったので、熱中症にならないように水分補給をこまめに行った）	
作業時期 7月		難易度 ☆		想定工賃 8,000 円/日	
作業面積 10 m <sup>2</sup>		障害区分 なし		同行支援員数 1人	
使用器具等	カンナ				
適用					
実施事業所名 みらいコンパニー			作成日 平成 29年 7月 11日		
作成者 八巻					

作業名	コメの苗床作り作業		No. 16
手 順			支援者の業務・ 注意すべき点
①		コメの苗床作り作業の手伝い。育苗箱に培養土をいれる。	
②		培養土の上から糶を均一に撒いてゆく、専用の機械があり機械から出てくる育苗箱を外に運ぶ。	機会の操作は職員が行うが、育苗箱の運び出しを利用者が実施
③		ムラに撒かれたモミを均一になるように調整しながら撒いてゆく。	間が空いているところにモミを撒いてゆくので集中するように声がけする
④		撒き終わった育苗箱を並べて上から優しく水をたっぷり撒いてゆく。	水を優しく掛けなければならないので少し離れたところから細かい水流でかけるよう指示
⑤		水を撒き終わった育苗箱は重ねて芽が出るまでブルーシートをかけて保管してゆく	
作業時期	5月	難易度	★☆☆☆☆ 1 想定工賃 3000円/日
使用器具等	持参器具 長靴、長袖シャツ、帽子、軍手 タオル必須。		
適用	作業が単純なので無理なく参加できる 対象面積 ; a		
実施事業所名	ジョブスペースかけはし	作成者	作成日 平成29年5月16日

作業名	藁切り・藁まき作業		No. 1 7
手 順			支援者の業務・注意すべき点
①		(説明) ブルーシート内から藁を出し、10 cm程の長さに切断	カッターを使用するので、ケガに留意する
②		藁を散らす場所を考慮して藁をカットし近辺に藁を散らす	藁を渡す、カットする、散らす等、お互いが作業を思いやれるようにする
③		作業の交替をしながら、また、田んぼ内の作業場所を変えて行う	お互いが退屈しないように、安全に留意して作業をする
作業時期	難易度	想定工賃	円/日
使用器具等	藁カッター		
適用	対象面積 ; 1 反		
実施事業所名	みとおし	作成日平成 30 年 3 月 14 日	
作成者	加藤		

作業名	サツマイモのマルチ張り		No.18
手 順			支援者の業務・ 注意すべき点
①		畝を作るため、鍬で土を集め、山のようにする。	鍬を使う際に周りに人がいないか確認。
②		集めた土の頂点を鍬で平らになる様にならす。	土が盛り上がっていたり、窪んでいたたりせず、平らにする。
③		一人がマルチを押さえ、もう一人が畝に合わせ、マルチを伸ばす。	伸ばす際になるべくマルチに皺が出来ない様気を付ける。
④		周りの土をマルチの端にかけ、マルチを固定する。	鍬を使う際に足に鍬をぶつけてしまわない様、声掛けを行う。
⑤		反対側も同じように土をかけ、しっかりと土がかかっているか確認する。	マルチを軽く踏みながら土をかけるとマルチがずれにくい。
作業時期	5月上旬	難易度★★★☆☆	想定工賃 1500円/日
作業面積	50㎡	障害区分 区分2	同行支援員数 2人
使用器具等	長靴 帽子 タオル マルチ 鍬		
適用	鍬を使う際には周りに人がいないか確認		
実施事業所名 作成者	福祉の実たけのこ 羽田		作成日 平成29年5月11日

作業名		サツマイモの苗植え		No.19	
手 順				支援者の業務・ 注意すべき点	
①		マルチを張った畝に棒を斜めに刺し穴をあける。穴をあけたらまた、30cm程間隔をおき、同じように穴をあける。	穴をあける間隔が広くなったり、狭くなったりしない様、声掛け。		
②		穴にサツマイモの苗を斜めに差し込む。	差し込む際にはしっかりと奥まで入れるようにする。		
③		苗を入れたら周りの土を押しさえ、苗の根元がしっかりと埋まるようにする。	押しさえる際に苗を傷つけてしまわないように注意。		
④		押しさえる際には強めの力で押しさえるので、手をグーにして押しさえても良い。	苗がしっかりと植えてあるか確認。		
作業時期		5月中旬		難易度★★★★☆☆	
作業面積		50㎡		想定工賃 1500 円/日	
使用器具等		長靴 帽子 タオル 軍手 穴を開けるための棒			
適用		熱中症、日焼け対策を行う。			
実施事業所名		福祉の実たけのこ		作成日 平成29年6月1日	
作成者		羽田			